

2023年、新キャンパスに移転!



1 アートプロムナード



2 創作の庭



5 広場 4 遊歩道



3 アートcommons



■大学の活動を広く発信する場となるキャンパスのメインストリート ■共通工房に囲われ、学生が集中し自由に創作できるコミュニティ空間 ■キャンパス全体に分散して配置された展示や合評のためのスペース
■辰巳用水に沿って緑や水を感じられ気軽に散策できる歩行者空間 ■地中に雨水貯留施設を設けた多目的なイベントスペース

美術工芸学部 入学定員の変更について

現在、設置構想中のため、内容は今後変更となる可能性があります。

学 科	専 攻	入学定員	募集人員	
			学校推薦型選抜	一般選抜
美術科	日本画	15人	—	15人
	油画	25人	—	25人
	彫刻	15人	—	15人
	芸術学	10人	3人	7人
	計	65人	3人	62人
デザイン科	ホリスティックデザイン	40人	—	40人
	インダストリアルデザイン	20人	2人	18人
	計	60人	2人	58人
工 芸 科		30人	6人	24人
合 計		155人	11人	144人

※石川県枠を廃止

2023年4月より、デザイン科を再編!

■ ホリスティックデザイン

社会全体の価値観が劇的に変化し、デザインが扱う領域はサービスや体験といった目に見えないものにまで広がっています。このような多様な要素が絡む課題に対して、デザインに共通する基礎力を土台に、専門的な技能領域を横断して取り組むことで、広い視野を持って物事に対応できる人材を輩出します。

■ インダストリアルデザイン

柳宗理が推し進めた自らの手を動かしながら素材と技術を学び、感性を磨く工房教育を実践しプロフェッショナルなデザインスキルを身につけていきます。具体的には、モビリティ、ICT、家具、家電、日用品、医療・福祉、システムやサービス、体験価値の創出などを幅広く学び、産業の発展に貢献できる人材を育成します。

美術科 日本画専攻、油画専攻、彫刻専攻、芸術学専攻

美術科では、高度で創造的な技術の修得とその応用をはかり、古典から現代までをつらぬく美術理論を学びます。各専攻はそれぞれの専門にふさわしい目標を定め、特色あるカリキュラムを編成しています。将来、作家や研究者をはじめ、これからの美術部分で活躍し、貢献する人材の育成を目指しています。

デザイン科 ホリスティックデザイン専攻、インダストリアルデザイン専攻

デザイン科は、専門分野における教育をより高度なものとした特色あるカリキュラムを編成しています。グローバル化や多様化の進む現代の社会において、デザインの世界を広く捉え、優れた専門性を発揮できる人材の育成を目指しています。

工芸科 陶磁、漆・木工、金工、染織

工芸科は、1年次で様々な素材に触れる体験から基礎的な造形力を養います。1年次の最終課題以降は陶磁、漆・木工、金工、染織のいずれかのコースを選択し、各々の素材に関する多様な技術の修得、現代の社会的ニーズに適切したより高度なものづくりや造形表現に取り組みます。4年間を通して世界に発信する工芸作家、研究者、デザイナーの養成を目指しています。

college TOPICS

金沢美術工芸大学



工芸科 1年 西川 塔子さん
(石川県立工業高校出身)

工芸科

就職か進学か迷っていた時に、高校の担任の先生から「悩んでいるなら進学して、もっと自分の視野を広げてみたら」とアドバイスをもらい、金沢美大に挑戦してみました。入学して最初の授業の時に、「私」をテーマに好きな作品を作っていいと言われて、自由に何でもやらせてくれる校風がすごく良いと感じました。先生は何でも疑問に思ったことを教えてくれるし、何よりも周りに面白い発想を持った子たちがたくさんいるので、すごく刺激をもらっています。

美術科 芸術学

高校時代から美術史を学んでいましたが、もっと美術にまつわることを幅広く学びたいと思うようになり、金沢美大を志望しました。今までは絵を見るだけの視点でしたが、その絵を紐解くことで、描かれた時代の歴史や政治などの背景と繋がっていることが多く、興味深いことばかりです。新しいカリキュラムでは現代アートに注力して学んでいます。将来は、ここで学んだ経験を活かし、アート市場にかかわる仕事に就いて、アートを支えていくな人になりたいと思っています。



美術科芸術学専攻 1年 橋本 梨沙さん
(小松市立高校出身)



美術科油画専攻 1年 田村 響稀さん
(石川県立七尾高校出身)

美術科 油画

昔から絵を描くことが好きだったこともあり、好きなものをもっと極めたいと思い、憧れだった金沢美大を目指しました。入学してからは絵が中心の生活になり、周りには個性的な子も多いので、毎日が新鮮で楽しいです。授業では個人の主体性を大事にしてくれるので、自分が突き詰めたいことをとことんやれる環境も自分には合っていると思います。これからやりたい事はたくさんありますが、まずはコンクールに絵を出品してみたり、自分の個展を開くのが目標ですね。

金沢美術工芸大学

石川県金沢市小立野5-11-1

TEL 076-262-3531

MAIL admin@kanazawa-bidai.ac.jp

金沢美大



【学部・学科 募集定員】

●美術科
日本画 15人 / 油画 25人 / 彫刻 15人
芸術学 10人

●デザイン科
ホリスティックデザイン 40人
インダストリアルデザイン 20人

●工芸科
30人

美と地の創造を通して、 地域に根差し、世界に発信する大学

金沢美術工芸大学は、これまで美術、デザイン、工芸、芸術学の分野において国内外で活躍する数多くの有為な人材を輩出し、我が国の芸術文化の創造とユネスコ創造都市金沢の発展に重要な一翼を担ってきました。今後、地域に根差し世界に開かれた大学として、未来社会を拓く個性豊かなクリエイターを育成する教育を実践し、国際的に展開する研究を推進します。